

もはや求め得ない限りない透明感

MQ36

(昭和41年)

トランス・メーカーのラックスが、管球式パワーアンプの極め付けとして発表したのが、このO.T.L.アンプ MQ36です。トランジスタ・アンプがO.T.L.（アウトブット・トランス・レス）であることを最大の売り文句に登場したとき、これを真空管でやってのけるという離れ技を演じたわけです。出力管6336Aのもつしなやかで透明な再生音を、これほどまでに引き出し得たものは他にありません。最後の限定生産価格が50万円。それでも再発売を望む声が後を絶たないという製品でした。

SPECIFICATION

- 使用真空管／6336A(4), 6CL6(4),
6267(2), DR-130N ●出力／25W + 25W
(16Ω), 35W + 35W(32Ω) ●歪率／0.13%
以内(16Ω) ●周波数特性／1.5~200kHz(±
1dB) ●入力感度／0.8V ●残留雑音／1mV
(VOL.MAX) ●外形寸法／505(幅)×192(高)
×280(奥行)mm





